

海外クルーズ船の寄港誘致を目指してクルーズキーパーソンを招請

北海道運輸局では、ビジット・ジャパン地方連携事業を室蘭港、函館港、釧路港、苫小牧港からなる北海道太平洋側4港湾クルーズ誘致連絡会と連携し、平成24年10月30日から11月1日にかけて米国のクルーズ船社「ロイヤル・カリビアン・インターナショナル」社のキーパーソンを招請しました。同社の日本総代理店である(株)ミキ・ツーリストにも同行していただき、4港湾の視察と港を起点とした観光地の視察を実施しました。今後、今回の視察や意見交換を生かし、地域関係者がフォローアップを行い、寄港誘致を実現していきます。

北海道運輸局 海事振興部
旅客・船舶産業課
(北海道クルーズ振興協議会事務局)



事業実施のポイント

世界のクルーズ人口は今後も増加が見込まれ、特にアジア・太平洋地区では、中国を中心に市場が急成長しており、2020年には欧州と同規模の500万人となると予測されている。

■北海道の港が単体ではなく各港湾が相互に連携して観光の魅力をPRすることにより、海外クルーズ客船の北海道寄港誘致を目指し招請事業を実施。

■今回の視察では、釧路湿原、ノーザンホースパーク、登別地獄谷、函館山の夜景などの美しい自然や景観の他、収穫体験のできる観光農場など、北海道ならではの大自然を活かした人気の観光施設などの視察を実施。

■各港湾で行われたセミナーでは、四季折々のとびきりの北海道の魅力、北海道の新鮮な農産物、魚介類を使ったグルメや、新鮮な水、北海道産のワインや日本酒、クルーズ船入港時のおもてなしイベントを紹介。

10月30日 釧路地域



港湾の視察



和商市場の勝手井



セミナー



阿寒湖畔

10月31日 苫小牧地域



港湾の視察



セミナー



地元の高校 brass band 部による歓迎の演奏



アウトレットモール視察

10月31日 室蘭地域



港湾の視察



登別地獄谷



セミナー



交流会

11月1日 函館地域



港湾の視察



観光農園



函館山



大沼公園